

一般社団法人日本粘土学会 2025 年度第 1 回常務委員会

日時： 2024 年 9 月 5 日(木)12：00～12：30

場 所：九州工業大学戸畑キャンパスおよびZoom

出席者：常務委員（17 名）笹井亮、鈴木正哉、中戸晃之、横山信吾、岡田友彦、佐久間博、伊藤健一、亀島欣一、中戸晃之、小口千明、井上紗綾子、手束聡子、渡邊雄二郎

委任状：佐藤努、森本和也、地下まゆみ

監事（2 名）：志々目正高、高木哲一

事務局：川島朝子

成立確認：常務委員総数 17 名の過半数 9 名

出席常務委員 17 名で常務委員会の開催は成立

審議事項

1. 常務委員役割分担について(理事会資料 1)

笹井常務委員長より、資料 1 にもとづき常務委員会のメンバーと各委員の役割について説明があり、承認された。なお、委員名簿の内容の訂正等がある場合は連絡頂きたいとの依頼があった。

2. 2025 年度事業計画年間スケジュール(理事会資料 3)

笹井常務委員長より、資料 3 にもとづき年間スケジュールについて説明があり、承認された。各自、担当箇所のスケジュールを確認するよう依頼があった。

3. 粘土科学討論会について

(1) 第 67 回粘土科学討論会について

中戸実行委員長より、順調に進んでいるとの報告があった。

(2) 第 68 回粘土科学討論会について

鈴木実行委員長より、討論会は 2025 年 9 月 10（水）11 日（木）12 日（金）に台場の AIST 臨海副都心センターにて開催する計画で準備が進んでおり、12 日の見学会はつくばで集合することを計画しているとの報告があり、承認された。なお、伊藤会計委員より、会場費や事前に必要な費用が発生する場合、予め会計に相談頂きたいとの依頼があった。

4. その他

特になし

報告事項

- ・ 伊藤会計委員より、研究グループの費用の出し入れを担当する委員会を明確に決める必要があるとの提案があった。会長、副会長、常務委員長の話し合いにより方針を決めることになった。

- ・ 中戸副会長より、新しく発足した「クレイナノプレートのキャラクタリゼーション」研究グループの活動は、賛助会員の満足度向上とも関係する重要な活動だと思われるので、日本粘土学会として密接に係わってゆく必要があるとの提案があった。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、常務委員長及び監事がこれに記名押印する。

2024年9月5日

一般社団法人日本粘土学会 常務委員会

常務委員長 笹井 亮 (印)

監 事 志々目 正高 (印)

監 事 高木 哲一 (印)